平成２６年度

特定非営利活動法人 大友氏顕彰会

通常総会資料

日時　平成２６年４月２６日（土曜）１０時～

場所　ホルトホール大分 ３階 ３０３会議室

【大友氏顕彰フォーラム：平成25年12月1日】

ＮＰＯ法人 大友氏顕彰会

平成２６年度 通常総会 議事次第

１ 開会（総会成立宣言）

２ 理事長あいさつ

３ 来賓あいさつ

４ 総会議長の選任

５ 総会議事録署名人の選任

６ 議　案　等

① 第1号議案　平成２５年度　事業活動報告について

② 第2号議案　平成２５年度　会計決算報告について

③ 第3号議案　平成２５年度　会計監査報告について

④ 第4号議案　平成２６年度　事業活動計画について

⑤ 第5号議案　平成２６年度　会計予算案について

⑥ そ の 他

７ 総会議長の解任

８ 閉 会

第１号議案

平成２５年度 事業活動報告

１．大友氏顕彰会「平成25年度通常総会」について

(1) 日　時　　平成25年4月20日（土曜）10時 ～

(2) 会　場　　大分市コンパルホール 4F 視聴覚室

(3) 出席者　　正会員:141人、出席者:30人、委任状:52人

(4) 議案等

① 第１号議案　平成24年度　事業活動報告

② 第２号議案　平成24年度　会計決算報告

③ 第３号議案　平成24年度　会計監査報告

④ 第４号議案　平成25年度　事業活動計画

⑤ 第５号議案　平成25年度　会計予算書

⑥ 第６号議案　役員等の選任（新役員は下記のとおり）

（顧　問）	（理　事）	（幹　事）
足立　義弘	平岩 禎一郎	〆野　壱之
（副理事長）	（監　事）	大津留　崇
若杉　孝宏	挾間　健	

【通常総会での新役員あいさつ】

2. 大友氏顕彰バスツアーについて

(1) 別府・国東への旅（日帰研修旅行）

① 日　時　平成２５年８月２５日（日曜）９時 ～

② 参加者　２８人

③ 参加費　５,０００円

④ 行　先　大友氏ゆかりの地「別府市・国東市」

⑤ 行　程　○ 別府市　● 吉弘神社

○ 国東市　● 三浦梅園旧宅・資料館

● 楽庭八幡宮と吉弘楽

● 泉福寺

● 安国寺

【泉福寺山門にて参加者の記念写真】

(2) 下関・山口・北九州への旅（宿泊研修旅行）

① 日　時　平成26年2月8日（土曜）～ 9日（日曜）

② 参加者　２４人

③ 参加費　22,000円

④ 行　先　大友氏ゆかりの地「下関・山口・北九州」

⑤ 行　程

○ 下　関　● 功山寺（境内に国宝の仏殿）

○ 山　口　● 秋穂浦（旧合尾浦：大内輝弘上陸地）

- 大内氏館跡（大内氏本拠地、龍福寺:大内氏菩提寺）
- ザビエル記念聖堂（フランシスコ・ザビエルの記念聖堂）
- 瑠璃光寺（境内に国宝の五重塔）

○ 北九州
- 門司城跡（古城山頂）

【瑠璃光寺五重塔（国宝）】

【功山寺仏殿（国宝）】

【門司城跡（古城山頂）にて参加者の記念写真】

3. 大友氏顕彰フォーラムについて

(1) 日　時　平成25年12月1日（日曜）13時 ～

(2) 会　場　大分市 コンパルホール 1F 文化ホール

(3) 参加者　400人（子供:22人、会員:63人、一般:315人）
（子供:22人、小学生:17人、中学生:1人、高校生:4人）

(4) 補助金　大分市の「あなたが支える市民活動応援事業」に応募したところ、本フォーラムも取り上げられ、大分市より 296,000円 の補助あり。

(5) 出　版　フォーラム記念として『大友氏の風景』を出版し、フォーラム参加者へ贈呈。後日、参加されなかった会員にも贈呈

(6) 内　容　【第一部:講演】

テーマ　「府内から世界へ大友宗麟」

講演者　玉永 光洋 大分市教育委員会文化財課特別顧問

【第二部:パネルディスカッション】

テーマ　「次世代に伝えたい大友時代」

パネリスト

櫻田　啓　作家

神田 高士　臼杵市教育委員会 文化・文化財課

岩豪 友樹子　歌舞伎劇作家

コーディネーター

牧　達夫　大友氏顕彰会理事長

詳細は会報「第13号:12月20日」、フォーラム議事録 に掲載

【報道スクラップ:毎日新聞朝刊（平成25年12月2日）】

NPO法人「大友氏顕彰会」（牧達夫理事長）は1日、大分市のコンパルホールで、「親子で語ろう『大友宗麟』」（毎日新聞社など後援）を開催した。

「多面性持つ宗麟発信を」

大友氏顕彰会 大分市で作家ら討論

作家や脚本家らによるパネルディスカッションでは、大友氏が直轄領としたことで臼杵市が同氏の政治拠点の役割を果たしていたことや、16世紀に大地震により一晩で海に沈んだという瓜生島伝説などを紹介。パネリストは「相手国の文化や宗教を理解して理想都市を築こうとしたスケールの大きさに心ひかれる」と大友宗麟の魅力を語った。

牧理事長は「宗麟は世界に目を向けた国際的経済人であり文化人。これを機に多面性を持つ宗麟を若い人に発信したい」と話した。

【浅川大樹】

【大友氏顕彰フォーラム・スタッフ一同の記念写真】

4. 大友宗麟NHK大河ドラマ実現に向けて[推進フォーラム]について

(1) 主　催　NHK大河ドラマ「大友宗麟」誘致推進協議会

　　共　催　NPO法人 大友氏顕彰会

(2) 趣　旨　大友氏400年の歴史は、大分の風土や県人気質の創生に大きな影響を与えており、NHK大河ドラマ「大友宗麟」を実現させることは、大友氏の歴史とともに大分の魅力を、広く全国に情報発信できる絶好の機会と考える。本フォーラムは、当推進協議会の趣旨をご理解いただくとともに、大河ドラマ誘致実現のため多くの大分市民の力を結集させる場としたい。

(3) 日　時　平成25年5月25日（土曜）13時30分 ～

(4) 会　場　大分文化会館第二小ホール

(5) 参加者　１００人

(6) 内　容

① 会長あいさつ	姫野 清高	大分商工会議所会頭
② 講話「名門 大友氏について」	牧　達夫	大友氏顕彰会理事長
③ 報告「他団体の活動状況」	若杉 孝宏	大友氏顕彰会副理事長
④ 脚本構想「大友列伝」	佐藤 弘俊	大友氏顕彰会事務局次長

【報道スクラップ：大分合同新聞朝刊（平成25年6月26日）】

「大河」実現へフォーラム

大分で100人参加

大友宗麟を主人公にしたNHK大河ドラマの実現を目指すフォーラムが、大分市の大分文化会館で開かれた。

市民団体などでつくる「NHK大河ドラマ『大友宗麟』誘致推進協議会」の主催で、甲冑武者が音頭を取り、約100人の参加者で「エイ、エイ、オー」と気勢を上げて始まった。

NPO法人「大友氏顕彰会」の牧達夫理事長が「宗麟はスケールが大きい。20年ほど研究しているが全容がつかめない」と魅力を語り、当時の時代背景などを説明。ドラマ化に向けて、「地元の盛り上がりは絶対条件。実現できるまで信念を持って頑張る」と力を込めた。

フォーラムでは、顕彰会が作成したオリジナル脚本の構想「大友列伝」の紹介もあった。

5. 南蛮文化国際フォーラムについて

(1) 主　催　　大分市・上智大学

(2) 趣　旨　　今から約450年前の戦国時代、大分は大友宗麟が治めており、その名は 遠くヨーロッパまで知られました。本フォーラムでは、進んで南蛮文化を取り入れ、西洋医術・音楽などの基礎を作りあげた大友宗麟の業績を紹介する。

(3) 日　時　　平成25年8月10日（土曜）12時30分 ～ 17時

(4) 会　場　　ホルトホール大分 大ホール

(5) 参加者　　1500人

(6) 内　容

① 演劇「SORIN～飛翔～」　　演劇集団P-nuts

② 講演「キリシタン大名大友宗麟と日本キリスト教の発展」
ウセレル・アントニ（オックスフォード大学助教授）

③ 講演「世界に出かけた大友宗麟」
高祖　敏明（上智大学院理事長）

④ パネルディスカッション

テーマ　「大友宗麟～悲運の覇者に歴史を語らせよ」

パネリスト

釘宮　　磐（大分市長）

高祖　敏明（上智大学院理事長）

ウセレル・アントニ （オックスフォード大学助教授）

小日向　えり　（歴女アイドル）

コーディネーター

川村　信三　上智大学文学部教授

【報道スクラップ：大分合同新聞朝刊（平成25年8月11～13日）】

宗麟の業績 再評価

戦国時代に豊後府内（大分市）を拠点に活躍したキリシタン大名、大友宗麟と南蛮文化をテーマにした「南蛮文化国際フォーラム」が10日、同市金池南のホルトホール大分・大ホールであった。市と上智大学（東京都）が誕生100年、創立100周年の記念事業として開催。約1500人が参加した。

釘宮磐市長が「わが国でいち早く南蛮文化が花開いた豊後府内を誇りとし、魅力に満ちたふるさと大分を創造する」と南蛮文化発祥都市を宣言。上智学院の高祖敏明理事長は「グローバル化の時代にあって、宗麟とザビエルの出会いに学んで視野を広げていこう」とあいさつした。

アトラクションやパネルディスカッションなどさまざまな催しがあり、記念講演した英オックスフォード大のウセレル・アントニ助教授＝顔写真＝は「イエズス会の日本布教の在り方は、宗麟の『日本人の文化や風俗に従って取り組むべきだ』とする考えが大きな影響を与えた」と評価した。

英オックスフォード大のウセレル・アントニ助教授は「周囲の動きにとらわれず西洋文化を積極的に取り入れた、文化人であり非常に独立した考え方の持ち主だった」と評価。歴史アイドルの小日向えりさんは「天下統一よりも、遠く海外に目を向けていた点が他の戦国武将と違う」と視野の広さに着目した。

宗麟の業績が地元でそれほど認められていない原因について、アントニ助教授や上智学院（東京都）の高祖敏明理事長はキリスト教を禁じた江戸幕府による情報統制を指摘。高祖理事長は「キリスト教弾圧の名の下に、キリシタン大名の否定的イメージを浸透させたり海外貿易を独占するなど、権力者が情報や経済をコントロールしていったという視点も忘れてはならない」と強調した。

宗麟を正当に評価していく手だてについて、上智大の川村信三教授は「キリシタン大名という見方にとどまらず、西洋のトップクラスの技術や学問を吸収して治世に役立てようとした人物と捉えることが有効では」。釘宮磐市長は、本年度、小学校に宗麟の副読本を取り入れたことを紹介した上で「子どもたちだけでなく、大分の人たちが宗麟の業績を学び直すことが郷土への誇りを感じ取ることにつながる」と述べた。

6.「大友宗麟」演劇について

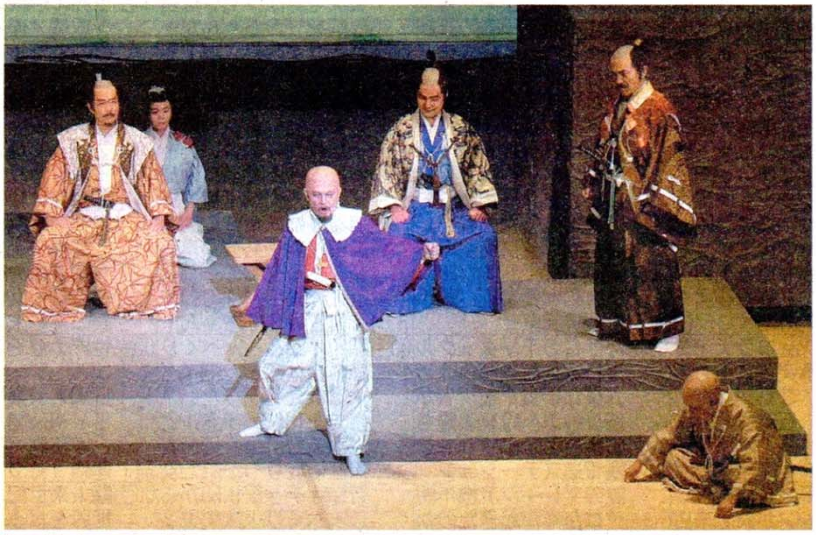
今年は大分県民演劇創立40周年、県民演劇を牽引してきた脚本・演出家の「中沢とおる」さんが亡くなられて2周年、その追悼公演として『大友宗麟』が3月9日（日曜）15時よりホルトホール大分大ホールで上演された。1400人も収容できる大ホールが満員の盛況であった。この『大友宗麟』の前売り券は2000枚以上も売れたので、昨夜（3月8日18時～）も急遽上演したという。

大友宗麟が心の苦悩からの救いを求め、次第にキリスト教への信仰を深めていく中、古来からの信仰を守ろうとする夫人との葛藤が圧巻であった。その間で

揺れ動く長男・大友義統の役を、当会員の釘宮裕志さんが見事に演じられた。

中沢とおる追悼公演

郷土の名作 感情込めて



㊤「大友宗麟」の一場面。受洗してキリシタン大名になった宗麟（中央）
㊦記念フォーラムで作品の奥深さなどを語るパネリストら＝9日午後、大分市のホルトホール大分

中沢とおる追悼公演・記念フォーラム（大分合同新聞共催）が9日、大分市のホルトホール大分大ホールであり、脚本家・演出家として県民演劇をけん引した中沢さんの代表作「大友宗麟」を上演した。

フォーラムには中沢さんと交流があった人や若手演劇人が登壇。宗麟の妻を演じた日下渚さんは「一つの感情の奥に幾つもの感情がある」と作品の奥深さを表現した。

中沢さんと親交が深かった人たちは「お金を取って見てもらうからには、アマチュアだからと甘えてはいけないという厳しさがあった」などと中沢さんの人物像を語った。

追悼公演は栄華を極めた宗麟がキリシタンに傾倒して離婚、受洗し大友家の没落が始まるまでを描いた1974年初演の作品。主演の工藤和之さんが、信じられる肉親がおらず「九州6カ国を手に入れた報いがこのような孤独か」と苦悩する人間・宗麟を演じた。家臣団をはじめ宗麟を取り巻く人たちを、若手や県民演劇OBらが固めた。

終演後、演出を手掛けた清末典子さんが満員の客席に「中沢先生が亡くなって2年。先生の演劇を大分から消してはならないと思っている」と語り掛けた。

6. 会員新年の集いについて

(1) 日　時　　平成26年1月26日（土曜）11時30分 ～

(2) 会　場　　豊の国健康ランド

(3) 参加者　　２８ 人

(4) 参加費　　５，０００ 円

(5) 内　容　　11時35分より山本輝彦監事の司会で、牧達夫理事長の挨拶にて会は始まった。しばらくして、出席者全員の自己紹介では大友氏顕彰会に対する皆さんの熱い想いが伝わって来る。会員相互の交流を深め合った後、午後2時ごろに交流会はお開きとなる。

【新年の集い風景（豊の国健康ラント）：Ｈ２６．１．２６〝】

7. 理事・役員会について

(1) 第１回理事・役員会　　平成25年5月10日

① 会費の入金状況

② 会員の拡大対策

③ 大友氏顕彰バスツアー「日帰研修:8月25日:別府・国東への旅」

④ 大友氏フォーラム「大分市1%応援事業に応募:補助金296,000円申請」

(2) 第２回理事・役員会　　平成２５年６月９日

① 会員・会費の現状

② 大友宗麟プロモーション市民提案事業

③ 大友氏顕彰会ホームページ

○ 佐伯印刷株式会社（平岩禎一郎社長）阿南淳一さんの支援により、「大友氏顕彰会ホームページ」がアップされ、イベント案内や会報は創刊号から見ることが可能。

○ 「http://ootomoshi.net」又は「大友氏顕彰会:検索」で見て下さい。

(3) 第３回理事・役員会　　平成25年9月14日

① 大友氏顕彰会フォーラム

日　時　平成25年12月1日（日曜）13時 ～

会 場　大分市コンパルホール 1F 文化ホール

検 討　会場設営、収支予算、『大友氏の風景』出版等について検討

(4) 第４回理事・役員会　　平成26年1月19日

① 会計関係報告

② 当面の諸行事等

③ 平成25年度の総括

④ 来年度の活動計画（案）

8. 会員定例学習会 について

第１回定例会　平成２５年４月６日　１４人出席

第２回定例会　平成２５年６月１日　２９人出席

第３回学習会　平成２５年７月６日　２３人出席

第４回定例会　平成２５年８月３日　１８人出席

第５回定例会　平成25年9月14日　１９人出席

第６回定例会　平成25年10月５日　現地説明会

「大友氏館跡・旧万寿寺跡」現地説明会に合流

第７回定例会　平成25年11月２日　１２人出席

第８回定例会　平成25年12月７日　１２人出席

第９回定例会　平成２６年２月１日　１２人出席

第10回定例会　平成２６年３月１日　講　演　会

「戦国時代三都市講演会（赤レンガ館）」に合流

9. 大友氏顕彰会だより『おおとも会報』について

(1) おおとも会報（第11号）　平成25年6月 発行

① 平成25年度通常総会（4月20日：報告）

② 第1回理事・役員会（5月10日：報告）

③ 玄米食のススメ　（溝部幸祐 事務局長）

(2) おおとも会報（第12号）　平成25年10月 発行

① 大友氏顕彰会フォーラム（12月1日：案内）

② 大分市１％応援事業届出結果

③ 第1回定例学習会（4月7日）

④ 南蛮文化国際フォーラム（8月10日：報告）

⑤ 大友氏顕彰バスツアー（日帰旅行：報告）

(3) おおとも会報（第13号）　平成25年12月 発行

① 新春の集い（1月25日：案内）

② 宿泊研修旅行：北九州・山口・中津（2月8～9日：案内）

③ 定例学習会：2月～4月（案内）

④ 大友氏顕彰会フォーラム（12月1日：報告）

(4) おおとも会報（第14号）　平成26年3月 発行

① 大友氏顕彰会 通常総会（4月26日：案内）

② 定例学習会（年間日程：案内）

③ 大友氏顕彰バスツアー（宿泊旅行：報告）

10. 大友宗麟のマンガについて

準会員の永楽朋一（玖珠郡九重町右田）さんが、大友宗麟のマンガ『ムジカ伝説・宗麟（第一話～第二話）』を描いてくれましたので、全会員へ配布しました。第三話 以降の展開が楽しみです。

11. 会員・会費の現状について　（平成26年3月31日現在）

会員種別		会員		会費	
		H24	H25	H24	H25
正会員	個人	145 人	136 人	490,000 円	466,000 円
	法人	23 人	33 人	220,000 円	300,000 円
	小計	168 人	169 人	710,000 円	766,000 円
賛助会員	個人	5 人	2 人	30,000 円	10,000 円
	法人	17 人	14 人	185,000 円	155,000 円
	小計	22 人	16 人	215,000 円	165,000 円
合計		190 人	185 人	925,000 円	931,000 円

第２号議案

NPO法人 大友氏顕彰会

活　動　計　算　書 （注）

平成２６年４月１日から平成２７年３月３１日まで

（単位：円）

科　目	金額		
Ⅰ　経常収益			
1．受取会費			
正会員受取会費		766,000	
賛助会員受取会費		170,000	
2．事業収益		1,314,260	
3．その他収益		330,949	
経常収益計			2,581,209
Ⅱ　経常費用			
1．事業費			
（1）　人件費			
人件費計	0		
（2）　その他経費			
旅費交通費	629,160		
通信運搬費	34,140		
印刷製本費	498,655		
消耗品費	27,475		
会議費	256,070		
研修費	56,785		
諸謝金	185,000		
雑費	219,689		
事業費計		1,906,974	
2．管理費			
（1）　人件費			
人件費計	0		
（2）　その他経費			
旅費交通費	90,830		
通信運搬費	50,550		
印刷製本費	19,795		
消耗品費	301,420		
会議費	3,000		
雑費	160,803		
管理費計		626,398	
経常費用計			2,533,372
当期正味財産増減額			47,837
前期繰越正味財産額			55,953
次期繰越正味財産額			103,790

（注）特定非営利活動促進法第28条第1項の収支計算書を活動計算書と呼んでいます。

財 務 諸 表 の 注 記

1. 重 要 な 会 計 方 針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日NPO法人会計基準協議会）によっています。同基準では、特定非営利活動促進法第28条第1項の収支計算書を活動計算書と呼んでいます。

2. 会 計 処 理 の 期 間

平成25年4月1日から平成26年3月31日までとしています。

3. 消費税等の会計処理

消費税は税込経理によっています。

4. 事業費の内訳

事業費の内訳は以下のとおりです。　　H26年3月31日　現在

科　目	① 事業費	② 事業費	③ 事業費	④ 事業費	⑤ 事業費	⑥ 事業費	合　計
(1)人件費							
人件費計	0	0	0	0	0	0	0
(2)その他経費							
旅費交通費			594,800		34,360		629,160
印刷製本費				302,725	2,100	193,830	498,655
通信運搬費			19,680		14,460		34,140
会議費		112,000			144,070		256,070
消耗品費					27,475		27,475
研修費			56,785				56,785
諸謝金					185,000		185,000
雑費	14,050			629	1,290	203,720	219,689
その他経費計	14,050	112,000	671,265	303,354	408,755	397,550	1,906,974
合　計	14,050	112,000	671,265	303,354	408,755	397,550	1,906,974

【特定非営利活動に係る事業区分】

① 事業： 大友氏を中心にした歴史・文化の取材、調査、研究活動に係る事業

② 事業： 歴史教室、勉強会、講演会の企画、開催に係る事業

③ 事業： 歴史散歩、史跡めぐりの企画、開催に係る事業

④ 事業： ガイドブック、ガイドマップ等の製作及び出版活動に係る事業

⑤ 事業： 大友氏のNHK大河ドラマ化及び映画化活動に係る事業

⑥ 事業： 広報活動、情報開示に係る事業

第３号議案

平成２５年度 会計監査報告書

平成26年4月20日、NPO法人大友氏顕彰会の平成25年度 会計帳簿、領収書、預金通帳等を監査の結果、いずれも正確・適正に処理されていたことを報告します。

平成２６年４月２０日

ＮＰＯ法人大友氏顕彰会
監　事
挾　間　　健

山　本　輝　彦

第４号議案

平成26年度 事業活動計画

一 会員の拡充について

(1) NHK大河ドラマ化に向けては、地元民の盛り上がりが重要視されるので、役員及び会員が一体となって 会員の拡大・募集に努めることとする。

(2) 本年度は特に「女性会員」「若い男性会員」の拡充を重点とする。

二 イベント等の実施について

1. 会員定例会について

(1) 会員定例会を「毎月 第1日曜日:13時30分」から、大友氏遺跡体験学習館(大分市元町)で開催する。これまでは第1土曜日に開催していたが、日曜日の方が集まりやすいという声が多いので、本年度から変更実施する。また、会員からの事前の参加連絡は不要ですので、ご自由に参加してください。

なお、参加者には資料代として 300円 を徴収する。

(2) 会員研修の場とし、引き続き理事長による 講話、会員による「大友一族について」の講話、及び「その他の研究について」の発表等を実施。

(3) 定例会年間日程予定表　(5月は連休、1月は正月のため休み)

① 4月 6 日(日曜:13時30分～)　⑥ １０月 5 日(日曜:13時30分～)
② 6月 1 日(日曜:13時30分～)　⑦ １１月 2 日(日曜:13時30分～)
③ 7月 6 日(日曜:13時30分～)　⑧ １２月 7 日(日曜:13時30分～)
④ 8月 3 日(日曜:13時30分～)　⑨ ２ 月 1 日(日曜:13時30分～)
⑤ 9月 7 日(日曜:13時30分～)　⑩ ３ 月 1 日(日曜:13時30分～)

2. 大友氏顕彰バスツアーについて

(1) 日帰りバスツアー

① 平成２６年１１月９日（日曜）９時 ～
② 午前中:臼杵市内歴史探訪
③ 午後:大友氏顕彰フォーラム臼杵大会と合流
④ 集合時間・場所・参加費用など具体的なことはバスツアーのチームにて検討のうえ周知する。

(2) 宿泊バスツアー

① 平成27年3月7日(土曜)～8日(日曜) 予定

② 行先：延岡無鹿周辺・宮崎高城周辺

③ 集合時間・場所・参加費用など具体的なことはバスツアーのチームにて検討のうえ周知する。

3. 大友氏顕彰フォーラムについて

会の大きな目標として『大友氏のNHK大河ドラマ化』をめざしており、これが実現すれば大分が全国的に知れ渡り、観光および地域の活性化を図ることができるので、「大友氏顕彰フォーラム」を一大盛り上げの場として開催する。また、本年度から「大分市」だけでなく、「大友氏ゆかりの地」でも大友氏顕彰フォーラムを開催する。

(1) 大友氏NHK大河ドラマ化推進フォーラム（大分市）

① 日　時　平成26年10月25日（土曜）13時 ～

② 会　場　大分銀行 赤レンガ館 2階 大ホール（定員：160人）

③ 内　容　○ 基 調 講 演

○ パネルディスカッション

④ その他　具体的なことはフォーラムのチームにて検討のうえ周知。

(2) 大友氏顕彰フォーラム（臼杵市）

① 日　時　平成26年11月9日（日曜）13時 ～

② 会　場　臼杵市民会館 小ホール（定員：200人）

③ 内　容　○ 基 調 講 演

○ おどり（風流杖踊り…県指定文化財）

○ パネルディスカッション

④ 参　加　日帰りバスツアー参加者も合流

⑤ その他　具体的なことはフォーラムのチームにて検討のうえ周知。

(3) フォーラム記念として『 大友氏の風景（二）』を出版

① 原稿締切日　6月末までに溝部事務局長へ提出

② 本 の 編 集　8月末までに編集

③ 広告締切日　8月末までに若杉副理事長へ提出

④ 本 の 印 刷　9月末までにライフパルにて印刷（800冊）

⑤ 広告の編集　9月末までに編集し、業者へ提出

⑥ 業 者 製 本　10月10日までに製本（表紙・広告印刷）

⑦ 本 の 内 容　（ 予 定 ）

○ おおとも報道スクラップ　　○ 箏曲・名曲中の名曲『六段の調』は

○ 臼杵と大友氏（牧 理事長）
○ 大友氏顕彰フォーラム議事録
○ 大友義統を演じて（釘宮裕志）
○ 佐賀関合戦（若杉副理事長）
○ 戸次氏（戸次 イツ子）
○ 戸次鑑連（牧 理事長）
○ 立花宗茂（牧 理事長）
○ 志賀氏（志賀昭夫）
○ 豊饒氏（安部征二）
キリシタンの音楽だった（佐藤弘俊）
○ 山城（牧 安祐美）
○ 大分山城探検記（二）（安部可人）
○ 豊府周辺の歴史探訪ウォーキング（牧 理事長）
○ 下関・山口・北九州を訪ねる旅（溝部 事務局長）
○ 大友氏関係諸資料
○ 大分市歌　大分県行進曲
○ 協賛広告

⑧ 本の販売　厳しい財政事情から、本は有料（1冊：300円）とする。

4. 新春の集いについて

(1) 目　的　役員と会員、会員相互の親睦交流を深めるために実施する。
(2) 会　場　豊の国健康ランド
(3) その他　具体的なことは検討のうえ周知。

5. その他の活動について　（予定）

(1) 宗麟が訪れた堺（千利休、妙国寺等）の旧跡や大阪城などを探訪すると共に大阪商工会議所会頭（臼杵出身）を表敬訪問し、臼杵でのフォーラム開催について話し合う。（5月に実施予定）
(2) NHK大河ドラマ化推進フォーラムの関連で、福岡県柳川市御花を訪れ、立花氏と基調講演及び推進フォーラム全般について意見交換をしたい。
(3) 臼杵で開催する大友氏顕彰フォーラムについて、基調講演者及びパネルディスカッション出演者と意見交換を行なうと共に風流杖踊り（東神野）等の取材訪問をしたい。

三「大分市１％応援事業」について

1. 制度概要　大分市民に「市民活動」や「税金の使い道」に関心を持ってもらうことを目的とし、市民が納めた市民税の１％相当額を、市民がそれぞれ応援したい団体の活動に、補助金として支出する制度です。
2. 申請金額　（補助対象経費 － 5万円）÷ 2 ＋ 5万円 ＝ 交付申請額

1つの事業とし、最大30万円までとする。

3. 補助金額　申請した各団体への補助金額は、市民がそれぞれに応援したい団体を選んで、市に届出した結果に応じて決定する。

4. 団体を選んで応援届出ができる方は

(1) 20歳以上の大分市民（納税義務者、非課税者）

(2) 20歳未満の市民税の納税義務者

5. 応援届出の方法

(1) 応援届出は「大分市窓口、郵送、FAX」3つの方法からできる。

(2) 応援受付期間は「**6月1日 ～ 7月31日**」とする。

(3) 応援届出用紙は5月20日以降、大分市より申請団体に届くので後日配布。

6. 市民1人当たりの応援額

(1) 納税義務者　前年度の市民税額の1％

(2) 非課税者　平均額（前年度の大分市個人市民税総額の1％を20歳以上の人口で割った額）

平均額（平成23年度:563円、平成24年度:550円）

7. NPO法人大友氏顕彰会は、本年度も「大友氏顕彰フォーラム」事業に補助金申請（**申請額:300,000円**）をしているので、できるだけ多くの方々の応援をお願いします。

8. **具体的な応援届出**については、届出用紙が届く**5月20日以降**、すみやかに配布しますので、よろしくお願いします。

第５号議案　　NPO法人 大友氏顕彰会

平成２６年度 会計予算書

平成２６年４月１日から平成２７年３月３１日まで

（単位：円）

科目		予算額	記事
Ⅰ 経常収益			
1．受取会費			会員:185人(現状)→230人(2割増)
正会員受取会費	1	950,000	正会員:(169人→210人)
賛助会員受取会費	2	200,000	賛助会員:(16人→20人)
2．事業収益	3	1,500,000	バスツアー・交流会費等
3．その他収益	4	300,000	大分市1%補助金、預金利息
経常収益計		2,950,000	
Ⅱ 経常費用			
1．事業費			
(1) 人件費			
人件費計	5	0	
(2) その他経費			
旅費交通費	6	800,000	バスツアー・フォーラム・ドラマ化等
通信運搬費	7	50,000	バスツアー・フォーラム、交流会等
印刷製本費	8	500,000	バスツアー、フォーラム、会報等
消耗品費	9	60,000	バスツアー、フォーラム、会報等
会議費	10	300,000	バスツアー・フォーラム、交流会等
研修費	11	60,000	バスツアー・ドラマ化等
諸謝金	12	200,000	バスツアー・フォーラム、交流会等
雑費	13	250,000	バスツアー・フォーラム、交流会等
事業費計		2,220,000	
2．管理費			
(1) 人件費			
人件費計	14	0	
(2) その他経費			
旅費交通費	15	90,000	
通信運搬費	16	50,000	
印刷製本費	17	20,000	
消耗品費	18	300,000	
会議費	19	10,000	
雑費	20	200,000	
管理費計		670,000	
経常費用計		2,890,000	
当期正味財産増減額		60,000	
前期繰越正味財産額		103,790	
次期繰越正味財産額		163,790	

平成26年度　大友氏顕彰会 役員名簿

役職等	氏　名	電話番号	住　所 所属団体等
理事長	まき　たつお 牧　達夫	097-543-3455 090-5386-7318	〒870－0844 大分市古国府 7−7 古国府歴史文化研究会会長
副理事長	いもと もりお 井本　盛夫	097-545-0831 090-4517-9759	〒870－0844 大分市古国府 432番地の3 古国府歴史文化研究会
副理事長	わかすぎ たかひろ 若杉　孝宏	097-569-2889 090-3607-8687	〒870－1147大分市ふじが丘山手区 421-7 NPO法人大分県ウオーキング協会理事
理　事	もり ひでふみ 森　秀文	097-537-9572	〒870－1121 大分市鴛野 59番地の2 (株)オーイーシー代表取締役社長
理　事	じょうない かずとし 城内　和敏	0977-72-3168	〒879－1507 大分県速見郡日出町大字豊岡 5389番地 大分バス(株)代表取締役社長
理　事	ひらいわ ていいちろう 平岩 禎一郎	097-543-1211	〒870－0844 大分市古国府 1155-1 佐伯印刷(株)社長
監　事	はさま　けん 挾間　健	097-542-0062	〒870－1168 大分市松が丘 25-14 郷土史家
監　事	やまもと てるひこ 山本　輝彦	097-537-1661	〒870－0034 大分市都町1-1-23 住友生命大分ビル14階 (株)西日本新聞広告社大分代表取締役社長
顧　問	あだち よしひろ 足立　義弘	097-541-0001	〒870－1155 大分市玉沢 682番地の7 大分市議会議員
顧　問	はたの やすよし 秦野　恭義	097-538-1906	〒870－0021 大分市府内町 2-6-6 大分市議会議員
幹　事	あいざわ みちなり 合澤　康就	097-538-3880	〒870－0035 大分市中央町 3-7-16 (有)豊後橋本舗「割烹　澤家」
幹　事	あんべ よしと 安部　可人	097-543-6915 090-8404-6617	〒870－0844 大分市古国府 1−1 大分山城探検隊
幹　事	しめの かずゆき 〆野　壱之	090-1088-1014	〒870－0847 大分市広瀬町 1-1
幹　事	はやし そういちろう 林　壯一朗	0972-63-4646 090-1874-4352	〒875－0083 臼杵市井村 78−4 大友氏顕彰会臼杵支部長
幹　事	おおつる たかし 大津留　崇	097-540-7500	〒870－1152 大分市上宗方 395-2 久大タクシー(有)社長
幹　事	はやかわ かずと 早川　和人	097-536-0536 080-1770-8248	〒870－0036 大分市寿町 11-2 第三大成ビル607号
幹　事	ゆあさ やすみ 湯浅　泰実	097-536-6966 090-2711-6147	〒870－0037 大分市東春日町 6-6 アスティオン春日 1105号
事務局長	みぞべ こうすけ 溝部　幸祐	097-544-2283 090-5485-5157	〒870－0844 大分市古国府 7−3 古国府歴史文化研究会
事務局次長	さとう　ひろとし 佐藤　弘俊	097-546-0122 090-2084-0480	〒870－0834 大分市上野丘西 9−12 古国府歴史文化研究会
事務局員	ひめの けんじ 姫野　建治	097-543-4148	〒870－0885 大分市南大平寺 16組